

28

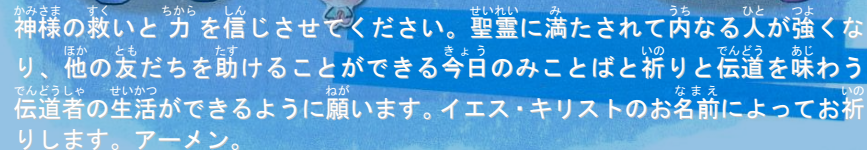


		
()	()	()
		合計点
()	()	()

エペソ 4:14~21

かみさま はな つみ げんい した くる うち ひと
神様を離れて罪とサタンの権威の下で苦しんでいる内なる人をいや
すためには「ただ福音」でなければできません。聖霊に満たされたレ
ムナントがかみさま神様のみことばをかたくにぎって集しゅうちゅう中ちゅうして祈るときに、
わたし げんば よ なか い まこと こた はじ
私と現場と世の中が生かされる真の答えが始まるようになります。

どうか父^{ちち}が、その栄光^{えいこう}の豊か^{ゆた}さに従^{したが}
い、御霊^{みたま}により、力^{ちから}をもって、あな
たがた^{うち}の内^{うち}なる人^{ひと}を強く^{つよ}してくださ
いますように。



ぜんちよ。かみむよるこさけしへん
全地よ。神に向かって喜び叫べ。(詩篇66:1)

01

○ Tue 火曜日

ふくいんを あじわう せいかつ

ていこくの せいこう
定刻祈りに成功したらチェックしよう

Ⅰ テサロニケ 1: 2~5

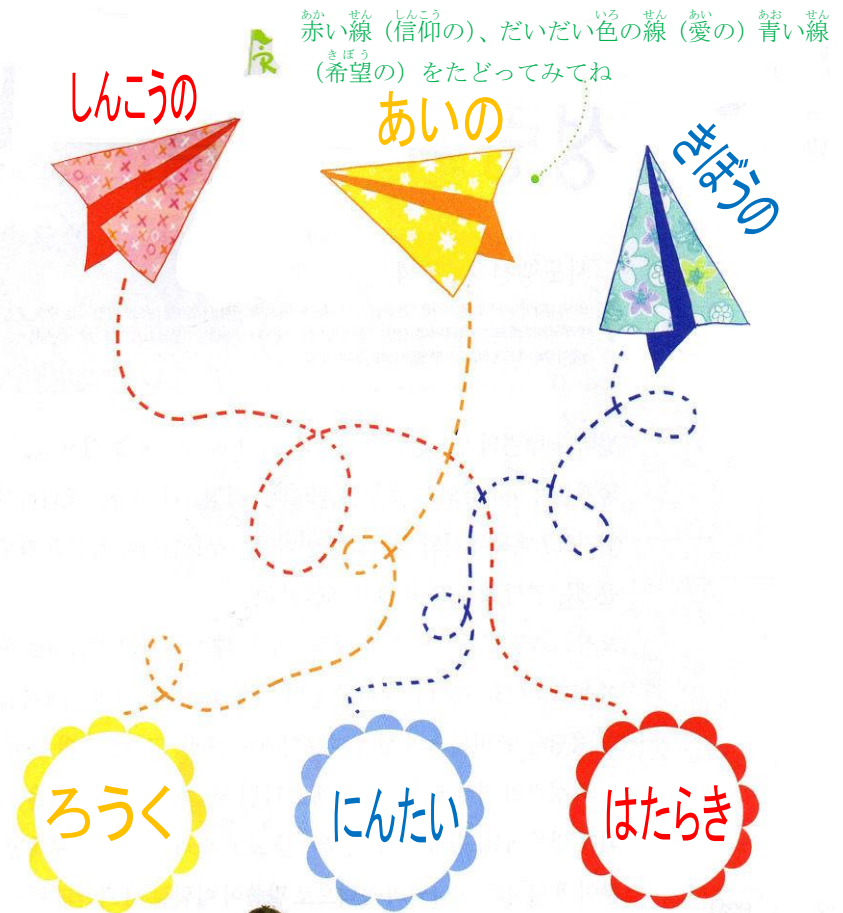
なぜなら、私^{わたし}たちの福音^{ふくいん}があなたがたに伝えられたのは、ことばだけによったのではなく、力^{ちから}と聖霊^{せいれい}と強い確信^{つよかくしん}によったからです。また、私^{わたし}たちがあなたがたのところで、あなたがたのために、どのよう^{いかに}にふるまったかは、あなたがたが知^しっています。(5)

世界 Remnant 文化宣教大会メッセージ 1次 / 2010. 11. 3

インドの言葉^{ことば}を学ぶために「ゴードン・マクスウェル」宣教師^{せんきょうし}がヒンズー教^{きょう}の修道僧^{しゅうどうそう}を訪^{おとず}れました。「私^{わたし}はあなたに伝道^{でんどう}されたくない!」と言^いって修道僧^{しゅうどうそう}はことわりました。マクスウェル宣教師^{せんきょうし}は、ただ言葉^{ことば}だけ教えてくださいと頼^{たの}んだのですが「あなたと交^{まじ}わった人^{ひと}で、クリスチャンにならなかつた人^{ひと}はいないではないか」と恐^{おそ}れました。ゴードン・マクスウェル宣教師^{せんきょうし}のように、だれに会^あっても福音^{ふくいん}を正確^{せいかく}に伝^{つた}える弟子^{でし}がテサロニケに集^{あつ}まりました。そこは酒^{さけ}と快楽^{かいらく}の神^{かみ}をおがむ偶像都市^{ぐうざうとし}なので、テサロニケ教会^{きょうかい}の信徒^{しんとう}は迫害^{はくがい}を受けたのですが、最後^{さいご}まで信仰^{しんこう}を守^{まも}りながら福音^{ふくいん}を伝^{つた}えました。

結局^{けっきよく}、信^{しん}じる人々の模範^{もはん}になって、みことばに聞^ききしたがう「信^{しん}仰^{こう}の働^{はたら}き」とたましいの实^みを結^{むす}ぶ「愛^{あい}の勞苦^{らうく}」と天国^{てんごく}を待ち望^{まつ}む「希望^{きぼう}の忍耐^{にんたい}」でいつも勝利^{しょうり}しました。私^{わたし}たちも聖霊^{せいれい}の力^{ちから}と大^{おお}きい確信^{かくしん}で福音^{ふくいん}を体験^{たいけん}しながら味わ^{あじ}う伝道者^{でんどうしや}の生活^{せいかつ}を实践^{じっせん}するよう^{いかに}にしましょう。

Kids Prayer Journal



かみさま ちから きじゆん かみさま ほうほう せいれい み う
神様の力を基準にして、神様の方法である聖霊の満たしを受けて、
かみさま じこひょう なか おお かくしん でんどうしや せいかつ
神様の時刻表の中で大きな確信で伝道者の生活をおくるレムナ
トにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈り
します。アーメン。

02

Wed 水曜日

せいの はたらきを みよう!

ていこいの せいこう
定刻祈りに成功したらチェックしよう

使徒2: 1~4

五旬節の日になって、みなが一ヶ所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いてくるような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現れて、ひとりひとりの上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話した。世界 Remnant 文化宣教大会メッセージ 2次 / 2010. 11. 22

毎日、聖霊の導きを受けながら生きていたのですが、思ったようにやさしいことではありません。どうにかして神様のみことばをにぎろうと努力したのですが、結果は、がっかりするだけでしたか。さらに私と関係なく行われる親や家庭と家系の問題は、がまんできないほど大変です。

ただキリストで私の生活が満たされるようになるとき、神様のみことばのとおり現場が変化します。神様は私に向かったもっともよい時刻表と世界福音化の答えを準備しておかれたためです。また、キリストのからだである教会と聖霊の働きによってだけ、いろいろなかたちに分れた人の心と考えを一つになるようにさせます。結局、聖霊の働きを見てついて行ってこそ、私の足りない部分がうめられます。神様の力でみことばがなされるとき、貧困といろいろな問題に勝って、教会まで復興する最高の祝福を確認できます。

「私たちはいっしょに聖霊の働きについて行きましょう!」

Kids Prayer Journal

わたしの かんがえ

わたしの かんがえを書いて、神様の考えに変えて記録してみましょう。

かみさまの かんがえ

今日、私の生活で聖霊の働きを信じさせてくださり、この時代を生かす最高の答えをあたえてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン。

03

Thu 木曜日

でんどうしゃの ちからが ありますか？

ていこくの せいこう
定刻祈りに成功したらチェックしよう

使徒19：8～21

これらのことが一段落すると、パウロは御霊の示しにより、マゲドニヤとアカヤを通ったあとでエルサレムに行くことにした。そして、「私はそこに行ってから、ローマも見なければならぬ」と言った。(21)
世界 Remnant 文化宣教大会メッセージ 3 次 / 2010. 11. 28

みず お ひと な わたし ちから
水に落ちた人にひもを投げて、私にひもをひっぱる力がないならば、その人のいのちを助けることはできません。今、世の中の人は神様を離れた罪と滅びに引っぱるサタンと、おそろしい地獄の沼に落ちています。この世を生かそうとするなら、なにより神様がくださる霊的な力が必要です。規則的な運動がからだを強くするように、霊的な力を受けようとするなら、毎日、福音にあって今日のみことば、祈り、伝道をかみきまにぎって実践しなければなりません。このとき、聖霊が働いて、天の軍勢と御使いが助けてくれて、暗やみの勢力がはなれていきます。これが神の国をずっと味わう方法です。どんな問題や事件、出会いの中にも、神様の子ともという身分と権威を確認しましょう。こういう体質に生活が変われば、24時間祈りがなりたって、おどろくべき神様の働きも見るようになります。これがまさに「伝道者の力」なのです。力があるレムナントは多くのたましいを生かすことができます。



ひとりでいても、ともにいても、いつでも、だれに会っても、伝道者の生活で未来まで成功するレムナントのモデルとならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン。

04

Fri 金曜日

しんこう こくはくの ABC(モデル)

定刻祈りに成功したらチェックしよう

ヨブ 23 : 10~14

しかし、みこころは一つである。だれがそれを翻すことができようか。神はこころの欲するところを行われる。神は、私について定めたことを、成し遂げられるからだ。このような多くの定めが神のうちにある。(13~14) 産業宣教メッセージ / 2010. 11. 13

神様を信じて、その働きを見た者には経済的な祝福もつてきます。時代を動かした偉人の中には神様を信じる人が多いです。世界史を動かした国を見ても、神様に聞きしたがって福音を伝える弟子がいました。神様は福音を伝えた国や福音と関連する国を強くされました。

「私はよくなる。私の家はむずかしい。教会がなぜこんなのか!」と不平だけならべないでください。神様をおそれうやまつたヨブが受けた苦難を見て、神様が願っておられる生活はなになのかを考えてみましょう。たえることができないような問題が多かったのですが、ヨブは神様の祝福(所有観)と天国(来世観)と絶対主権(神観)があきらかでした。それでレムナントのモデルらしく、神様の前で正しい悔い改めも、はずかしくなくできたのです。

でんどう
みことば
いのり



Kids Prayer Journal



05

Sat 土曜日

かがみ なか
鏡の中、

わたし すがた

私の姿はどんなのですか？

おはなし黙想 1

ある会社には、ほほえみ鏡 (smile mirror) というふしぎな鏡があるそうです。その鏡は職員の個人の机ごとにひとつずつ置かれていて、それぞれの人の名前が書いてあるそうです。鏡はおもに電話を受ける前の表情を練習するために使われました。とくに職員に鏡を置いたあとに、会社のイメージもよくなって、電話を受ける人々も満足しました。そのおかげで、会社も発展して、いつもほほえむ姿の職員のゆえに、最も理想的な会社になりました。大きく変化を与えたのでもなくて、ただほほえみを失わなかっただけなのに、すべての人が幸せになったのです。笑いはすべての病気を良くするということばが存在するように、本当に奇跡が起こったということでしょう。

職員として入社して何ヶ月にもならない新入社員のみらーさんは、ほほえみながら仕事をする事務室が気に入りました。しかし、実際にほほえもうとすると、勇気が出ませんでした。はずかしく思うみらーさんに職場の同僚が話しました。

「ミラーさん、ほほえみとは無理にするからできるのではないのですよ。いま、この瞬間だけでも、自分はもっとも幸せな人だと考えてみて！なぜかは分からないけれど「チーズ」とほほえんだあとに通話をすれば、親切な声が出てくるみたい。ある国には『あなたが笑えば世の中も笑う。あなたが泣けばあなたは一人だ』ということわざがあるらしい」その話を聞いて、ミラーさんは決心しました。「そうだ！考えから変えてみよう。なにをするにも心がけが重要だから」

「ありがとうございます。なにをお手伝いしましょうか？」

